

特産ブドウ「竹原キャンベル」初出荷



JAひろしま竹原ブドウ部会は8月6日、特産ブドウ「キャンベル・アーリー」を初出荷しました。同部会の18戸が栽培し、8月中旬ま



▲ 特産ブドウ「キャンベル・アーリー」を収穫する古田部会長

でに約3tの出荷を計画。少雨の影響が心配されましたが、生産者の栽培管理により糖度・着色ともに良好に仕上がりました。

竹原市では明治時代から栽培され、古くから地域の特産として「竹原キャンベル」の愛称で親しまれています。盆のお供え物としての需要が高く、根強い人気を誇ります。

同部会の古田芳生部会長は「竹原キャンベル」ならではの適度な酸味と香り高い味わいを楽しんでもらいたい」と話しました。

特産「三原の美」なす」出荷に向け品質統一



JAひろしま三原なす部会が栽培する特産の「三原の美」なすの出荷が7月下旬、最盛期を迎えま



▲ 目合わせて品質基準を確認する生産者

した。今年度から1法人と1戸が本格的に出荷に加わり、2法人と4戸が約90aで栽培。11月上旬までに昨年の1.6倍となる約55tの出荷を計画しています。

7月9日にはJA三原西アグリセンターで目合わせ会を開き、生産者や市場関係者、JA営農指導員など17人が参加。市場情勢や生育状況を共有し、出荷規格を確認しました。

扇谷大樹営農指導員は「5月中旬の低温により生育が遅れたが、梅雨明け後の好天により回復。品質を統一し、JAとして有利販売に努める」と話しました。

やっさふれあい市場イオン三原店オープン



JA三原地域は、イオン三原店の食品売り場にインショップ「やっさふれあい市場イオン三原店」を新設しました。新鮮な野菜や果物など



▲ 新鮮な野菜を陳列する出荷会員

の地場産農作物を販売し、新たな顧客層と販路を確保。農家所得の向上や地産地消の推進につなげます。同店は、「やっさふれあい市場マックスバリュ本郷店」に続く2店舗目のインショップ。直営の産直市に比べて営業時間が長く、幅広い世代の利用客に地場産農作物を届けることが可能となりました。出荷会員が直接搬入・陳列することで鮮度や品質を維持し、売れ行きや利用客の反応を直接感じられるのが特徴です。

JAは今後も、出荷者と消費者双方に利点のある販売の場づくりに取り組みます。

加工用ジャガ收穫 久井町産ポテチお届け



三原市の久井町ばれいしょ部会は7月5日、生産者限定ポテトチップスの原料となる加工用じゃがいもの収穫を始めました。今年は、定植後の低温により



▲ 自走式ハーベスターで収穫される加工用じゃがいも

一部で生育の遅れが見られましたが、5月以降の好天で順調に生育し、肥大や玉数は良好。例年に比べて少雨で湿害もほとんど見られず、高品質なじゃがいもに仕上がりました。

同部会の（農）たかさは久井町の1.4haで栽培。前沖光典代表は「久井町産のじゃがいもを使った美味しいポテトチップスを多くの人に届けたい」と話しました。

中国四国地区のイズミ系列店舗や、やっさふれあい市場にて販売しておりますので是非お買い求めください。



水稲

土づくり

土づくりは、作業労力が大きく、費用対効果が分かりにくいことから避けられがちですが、異常気象に備え、安定して収量を確保するために、とても重要になります。土づくり肥料や堆肥を施用し、計画的な土づくりに取り組みましょう。特に、次のような症状が出ている圃場では、地力が低下している可能性があるため、注意が必要です。

- 湛水時にガス湧きが多くなった
- 途中で肥料が切れてしまっ
- 倒伏が多い
- 収量・品質が落ちた

まずは、収量が低い圃場から優先的に取り組み、効果を実感してみましょ。

土づくり肥料

土づくり肥料は、健全な水稲をつくるために必要な微量要素で構成されており、酸性土壌を中和するアルカリ性資材となっております。中性に近づけることで稲わらの腐熟を促進させる効果も期待されます。

また、酵素資材(アグリ革命など)と併用すると相乗効果が期待できます。

特に不足する微量要素

●ケイ酸

茎葉が硬く丈夫になり直立する事で、倒伏を軽減するだけでなく、下葉まで光が届き、株全体の光合成量が増えます。また、蒸散量も増えるので葉温の冷却効果も期待できます。

水稲は、毎年10a当たり100kg以上のケイ酸を吸収します。稲わら・河川等からも補給されますが、毎年20〜40kg不足するので土づくり肥料で補いましょう。

●鉄分

土壌の有害ガスや酸素欠乏による障害から根を守ります。生育停滞や秋落ち田の改善効果があります。稲わらが腐熟する際に減少していきます。毎年10〜30kg補給しましょう。

ミネラルG	カキテツ
	
ケイ酸、鉄分などの各種成分がバランスよく含有されている総合的な土づくり肥料。	かき殻とミネラルGを混合した土づくり肥料。ミネラル分が豊富かつ、多孔質構造で有害ガスを吸着・無毒化する。
10aあたり100〜200kg	10aあたり90〜120kg

表1：温州みかん時期別果実肥大基準（2S以下の大きさ）

単位：mm

品 種	葉果比	8/30	9/10	9/20	9/30
極 早 生	20	47	50	53	54
早 生	25	42	45	48	51
い し じ	25	42	45	48	50

表2：中晩柑時期別肥大基準

単位：mm

品 種	葉果比	収穫時の階級	8/30	9/10	9/20
ネーブル	80〜100	L	55	60	65
八 朔	80〜100	L	65	70	75
伊 予 柑	80〜100	L	61	64	69
甘 夏	80〜100	L	69	74	78
しらぬひ	100	2L	61	65	68
はれひめ	70〜80	L	48	52	56
南 津 海	30	M以上	36	40	44
レ モ ン	30	11月M	43	46	48
清 見	80〜100	L	56	60	62
は る か	70〜90	L	51	55	59
は る み	80	L	49	53	57

柑橘

●摘果

先月に引続き摘果作業を進めましょう。温州みかんでは小玉果や内なり果、裾成り果を中心に適正着果量まで摘果してください。中晩柑は先月までに仕上げ摘果は完了されていると思いますが、再度園地を見回り、時期ごとの目安より小さい果実は摘果しましょう。

台風対策

台風の発生・接近が多い時期です。直前ではできる対策も限られますので、排水路の整備や施設・防風網の点検、苗木高接ぎ樹の支柱への結束、かいよう病の防除など、事前対策は早めに実施しておきましょう。

落葉果樹

落葉果樹において次年度に向かって貯蔵養分の準備を始める時期に入ります。礼肥の施用や健全な葉を保つための防除などの管理を進めましょう。

収穫・選別作業

先月に引き続き、ブドウやイチジクは着色や糖度など品質状況を確認しながら進めていきましょう。台風襲来や降雨後に収穫した果実は品質が低下し傷みやすいため、選別する際は特に注意し選別しましょう。



写真は、降雨後、開口部に雨水が入りジャム状になったイチジク果実で、腐敗しやすいため選別時に排除します。

礼肥の施用

貯蔵養分の蓄積と樹勢回復を目的に樹種ごとの基準（JA施肥基準参照）を確認し、礼肥の施用を行ないましょう。

礼肥におすすめの硝酸入り化成肥料S604

保証成分(%)
窒素16ーリン酸10ー加里14
正味20kg
窒素の45%が早効きの硝酸態窒素で速効性の肥料です。



注意する主な病害虫

モモ(収穫後)：…せん孔細菌病、モモハモグリガ
カキ：…炭疽病、うどんこ病、カメムシ類

台風対策

台風の襲来しやすい時期となります。台風対策は事前対策が重要です。気象予報で台風の発生や進路に注意しながら襲来前の対策を徹底し、襲来時の被害軽減を図ります。

台風襲来後に多発しやすい主な病害

モモ：…せん孔細菌病
イチジク：…さび病
キウイフルーツ：…かいよう病 等
※農薬散布する際は、必ずラベルを確認し記載されている登録内容を確認して行なってください。また、農薬飛散(ドリフト)に注意しながら実施します。

家庭菜園

9月となり本格的に秋冬野菜の播種、定植時期となりました。秋冬野菜の栽培では、作業が1週間遅れると収穫が1カ月遅れるといわれています。また、昨年度のように秋が非常に短いと白菜などが結球しない場合があります。この原因の一つは気温が低下するまでに結球に必要な葉枚数を確保できなかったことにあります。今月は、必要な葉枚数を確保するために重要な窒素肥料の内、2つの成分についてご紹介いたします。

アンモニア態窒素

数多くある窒素肥料成分のなかで最も安価で数多くの肥料に使用され

事後対策

- 倒伏樹の引き起こし(根が乾燥しないように早めに引き起こす)
- 落葉のひどい樹の日焼け防止剤の塗布



事前対策

- 集、排水溝の整備
- 防風網、ブドウやキウイ棚整備補強
- 支柱の補強、接ぎ木部の固定強化
- マルチ(抑草シート等)の飛散防止
- 病害の防除

硝酸態窒素

アンモニア態窒素よりもさらに即効性で施用した直後から植物に吸収されますが、肥効は数日間しかありません。今すぐに、窒素の効果を発揮させたいときに適しています。また、低温条件下でも吸収されやすいのが特徴です。

主な肥料に硝酸入り化成肥料S604があります。

結球させるためには…

気温が15℃前後になる頃までに、葉を20枚程度確保する必要があります。秋が短い場合は5日〜7日に一回を目安に葉色を確認しながら少量ずつ追肥を行ないましょう。

硝酸態窒素が含まれる肥料には下の肥料がありますので、参考にしてみてください。



Information お知らせ

親子で農業体験 in 三原 2025 トマトの収穫体験

三原市高坂町で8月2日、トマトの収穫体験を開催しました。小学生親子9組 25 人が参加し、袋いっぱい
のトマトを収穫！野菜のクイズ大会も行ない、野菜について楽しく学びました♪



たくさん
収穫したよ!



とれたての
トマトを
丸かじり!



かがやき通信 女性部活動

7/10 女性セミナー開講式

三原市役所の栄養士と保健師を講師に、食育・熱中症予防講座を開催。1日に必要な栄養や経口補水液の適正な使用方法などについて知識をつけました。



はなみずきの会 ニュース

7/25 協力会員研修会



布やフェルト、綿などを使って小鳥の可愛い置き物を製作。JA介護予防運動のてんとうムシ（転倒無視）体操も行ない、音楽に合わせて楽しく体を動かしました♪

10月 お知らせカレンダー

※予定が変更する場合があります。
ご了承ください。

【アグリセンターの休日】

三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原

【営業時間】

8:30～17:00

【年金相談会 開催時間】

10:00～16:00

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
		せとだふれあいまつり	三原西	三原						三原西	三原	三原				年金相談会 竹原支店	三原西	三原						三原西	三原						
			本郷	本郷						三原西	本郷	本郷							本郷	本郷						本郷	本郷				
			久井	久井							久井	久井	鷺浦						久井	久井						久井	久井				
			鷺浦	鷺浦							鷺浦	鷺浦	せとだ						鷺浦	鷺浦						鷺浦	鷺浦				
			せとだ	せとだ							せとだ	せとだ	竹原						せとだ	せとだ						せとだ	せとだ				
			竹原	竹原							竹原	竹原					竹原	竹原						竹原	竹原						

●三原西ACは8～10月の間、休業日を土曜日とさせていただきます。